

平成 20 年 7 月 29 日

各 位

岩手大学農学部附属寒冷バイオフィロンティア研究センター
准教授候補者選考委員会 委員長 伊藤 菊一

附属寒冷バイオフィロンティア研究センター准教授候補者の公募について

拝啓

貴台におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本学農学部附属寒冷バイオフィロンティア研究センターにおいて准教授候補者を下記により公募することとなりました。

つきましては、貴機関内に適当な候補者がおられましたなら、応募下さるよう周知方ご高配を賜りたくお願い申し上げます。

なお、貴機関以外の方でも適当と思われる方がおられましたならば、ご推挙戴ければ幸甚に存じます。

敬具

1. 教員の職名および人数

農学部附属寒冷バイオフィロントピア研究センター准教授 1名

2. 概要および職務の内容

本学農学部附属寒冷バイオフィロントピアシステム研究センターは、平成20年4月に時限（10年間、2018年3月まで）付きで設置された新しい研究センターです。本センターは、「寒冷環境における独特な生命活動を、最先端の現代科学を駆使して追求するとともに、その成果を地域社会に還元しながら、『温度と生命反応』に関する研究教育成果を世界に向けて発信する」ことを目指しています。4研究分野（寒冷発育制御研究分野、生命適応機能研究分野、生体熱制御システム研究分野、細胞遺伝応答研究分野）から構成され、教員8名（教授4、准教授3、助教1）が配置されています。

本公募は、生命適応機能研究分野准教授（1名）を採用するためのもので、寒冷バイオフィロントピア研究センターの運営に携わるとともに、独創性の高い優れた研究を推進し、農学部、農学研究科バイオフィロントピア専攻（修士課程）並びに、連合農学研究科（博士課程）における教育に積極的に関与していただける人材を募集します。

生命適応機能研究分野は、「寒冷環境で生育する植物が持つ環境ストレスによる傷害を回避する機構、および、低温などの劣悪環境に適応する分子機構を明らかにし、植物が高い環境ストレス耐性を獲得するための内生的メカニズムを解析する」ことを研究目標とし、具体的には、「植物が進化過程で獲得してきた低温傷害を回避し、寒冷耐性を増大させる分子機構の解明、その主要因子の同定、及び、利用」などの研究を行っています。さらに、「植物が凍結しても生存できる巧妙な仕組みを様々な機会を利用して紹介するとともに、地球規模での気象変動が進行する現在、高緯度地方への農地拡大や突発的気象災害による被害の軽減などに貢献する」ことを社会貢献目標としています。

3. 選考方針

本選考では、植物が持つ寒冷環境下でかかる環境ストレス応答分子機構を独自のアプローチで解明し、広く国内外の研究者と情報交換を行いながら世界に通用する研究を展開できる方を求めます。低温ストレス耐性を主な対象としますが、積雪や乾燥などの寒冷環境下で起こる要因から派生するストレスも含まれます。具体的には、冷温耐性・冷温障害機構の解明、凍結耐性・凍結傷害機構の解明、植物進化と低温耐性機構の獲得などが挙げられますが、それ以外の独創性の高い研究提案も歓迎します。

また、博士の学位を持ち、植物分子生物学の分野において優れた研究業績を挙げられており、さらに、植物生理学や分子生物学に関する幅広い知識を持っておられる方で、チャレンジングな研究テーマに挑戦する意欲を持つ方を求めます。教育に関しては、生物科学関連分野の農学部専門教育科目を担当し、加えて、全学共通科目（あるいは農学部専門基礎科目）や修士・博士課程における講義科目が担当できる方を求めます。また、寒冷バイオフィロントピア研究センターの運営管理に積極的に関与する意欲のある方が望まれます。

4. 着任時期

平成20年12月1日以降のできるだけ早い時期。

5. 待遇など

国立大学法人岩手大学職員就業規則による。

6. 提出書類

以下の書類を(1)郵送(封筒に「准教授候補者応募書類在中」と記す)あるいは、(2)e-mail(件名を「准教授候補者応募」と記載し応募書類をpdfファイル形式で添付する)のいずれかの方法で提出してください。送付先の住所およびメールアドレスは下にあります。

- 1) 履歴書(様式自由、メールアドレスを必ず書いてください)
- 2) 研究業績目録(原著論文、総説、著書、特許、その他参考となる事項に分けて記す)
- 3) 獲得した外部資金の概要
- 4) 主要論文別刷(各1部)5編以内(コピー可)
- 5) これまでの教育研究の概要(A4用紙1枚程度)
- 6) 着任後の教育研究に対する抱負(A4用紙1枚程度)
- 7) 応募者について問い合わせが可能な方の氏名・所属・連絡先(2~3名、メールアドレスも書いてください)

7. 選考

書類審査の後、選考の過程で応募者の来訪を求め、面接などを実施することがあります。この場合の経費は自己負担していただきます。

8. 提出期限

平成20年9月30日(火)必着

9. 書類提出先

〒020-8550

盛岡市上田三丁目18-8

岩手大学農学部附属寒冷バイオフィロンティア研究センター准教授候補者選考委員会
委員長 伊藤 菊一

E-mail: cryo@iwate-u.ac.jp

10. 問合せ先

〒020-8550

盛岡市上田三丁目18-8

岩手大学農学部附属寒冷バイオフィロンティア研究センター
生命適応機能研究分野 教授 上村 松生

電話・FAX 019-621-6253

電子メール uemura@iwate-u.ac.jp